



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体力の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を
解決するための「連携・協働」を推進する



今年度の校内研究

10月17日（金）公開研究会！

私たち教職員は、教育の質の向上のため、「校内研究」等において、授業改善に取り組んでいます。教職員が研修（研究と修養）に努めなければならないことは、法律に明記されています。※教育基本法、教育公務員特例法

今年度の校内研究は「個別最適な学びと協働的な学びで、主体的に学習する児童生徒を育成する」を主題とし、「組織でWEBQU等を活用した安定した学級づくり」及び「ICTを活用し、児童生徒が自ら学びを生み出す授業づくり」の2つを副題としました。これまで以上に、道志小学校との連携を密にして、主題の達成を目指しています。



また、道志村では、山梨県教育委員会の支援を受け、「やまなし教育創造推進事業」に取り組んでいます。子供主体の授業づくりをテーマとして掲げ、ICTを最大限に生かして、多様な他者と関わりながら、自発的に学ぶ生徒が育つ学校を目指しています。少人数ならではの教育を充実させ、試行錯誤を繰り返しながら研究を推進しています。

今回、その研究の成果の一端を、学校教育に関わる皆様を招いて「公開研究会」として披露します。研究の成果は、生徒の変容した姿に現れると考えます。この研究を通して、生徒の良さや課題を明らかにして、授業や学校の改善をさらに推進していきます。



どうぞ、日頃の授業の様子について、ご家庭でも話題にしてみてください。

全校で英検にチャレンジ

10月3日（金）小学生も受験！

道志村教育大綱（道志村教育振興基本計画）では、本村ならではの特色あふれる教育施策を積極的に推進するため、その教育振興に向けた3つの基本目標と6つの基本方針を定めています。詳しくは、道志村HPをご覧ください。

基本目標Ⅰでは「社会で生きる力を育む学校教育の推進」を掲げ、基本方針3には「ふるさとに誇りを持ち、地域や世界で活躍する人材の育成に努めます」とあります。具体的な施策は、次の3つです。

- 1 グローバルに活躍する人材の育成
- 2 キャリア教育の推進
- 3 伝統や文化等に関する教育の推進

そこには、本村で学ぶ子供たちが、将来、異なる文化をもつ海外の人たちと親しく交流ができ、「ふるさと道志」への愛情を持ちながら、活躍してほしいという願いが込められています。特に、1に関して、具体的には、**外国語教育の推進**を重点項目とし、①外国語指導助手（ALT）の積極的な活用の推進、②保小中連携の外国語教育の推進、③実用英語技能検定（英検）等の受検の推奨等に取り組んでいます。

先日、全校生徒は、英検にチャレンジしました。今回初めて挑戦する生徒、既に3級取得（中学卒業レベル）済みで、準2級に挑戦する生徒等、様々でした。受検級の選択は、各自に任せました。

今回道志小学校の高学年児童も一緒に受検しました。また、小中の多くの先生方に、事前学習会や受検当日の検査監督を協力していただきました。

そして、こうして、**全校で英検にチャレンジ**できたのも、検定料補助（道志村子育て支援パッケージ）のおかげです。本村には、子供たちの豊かな学びの環境が整えられています。これからも道志小学校との連携を密にして、学校教育を推進してまいります。

